講演会型＋在宅取組型（小学校）

学 校 名 等	養老町立養老小学校
実 施 日 時	講演会：10月19日（月） 懇談会：11月11日（水）　ほか
会　　場	養老小学校体育館　各教室　各家庭
参 加 人 数	全校児童473人とその保護者
学習課題（分野）	「親子の約束」をもとにした子どもたちのよりよい育成のありかた（情報モラル）
運営者の願い	情報モラル育成の取組について、関係者全員で考え合い、今後の子どもたちの健全育成のための意見交流と共通理解を図る。

学　習　の　内　容

＜情報モラル講演会＞

〇10月19日（月）3時間目　体育館にて

・養老警察署より講師を招いて全校児童でＤＶＤを視聴する等、ネット社会の怖さについて事例をもとによりよい利用のしかたについて考える場を設定した。

・身近な通信型ゲーム機にも危険があることやネット被害の具体例から問題意識を高めていた。

＜情報モラルアンケート＞

〇10月19日～23日に実施　26日～11月6日に分析

・情報モラル「家庭の約束」をもとにした子どもたちの意識・状況について把握するため、全校児童および保護者にアンケートを実施した。

・「約束をしているかしていないか」等、親子の意識のズレがあることが分かった。

＜学級懇談会＞

〇11月11日（水）授業参観後

・アンケート結果をもとに、それぞれの家庭での様子について交流し、よりよい指導のあり方について話し合った。

・ネットの状況を把握し、様々な危険から子どもを守るための手立てや、約束の内容について交流し合い、家庭で守れる取組を考え合う場とした。

＜親子で話し合い＞

〇11月11日～15日に各家庭で実施

・学級懇談会の話題を各家庭に持ち帰って、親子で情報モラルの約束や取組を見つめ直し、話し合った。

・家族の約束を守ることだけでなく、親子のふれあいの場を大切にすることも確かめながら、カードに記入して残した。

＜ハートカードより＞

・1年男子：なるべくゲームなどをやらずにおとうととあそんだりして、やすみのひには、かぞくとおでかけなどしてすごしたいです。
親：ゲームをする時はしっかり時間を守ってさせるようにしていますが、休みの日などはもっと家族の時間を増やしていきたいなと思いました。公園へ行くなど外で遊ぶこともっと増やしたいです。

・4年女子：スマホ・パソコンは使う時はきょかをもらってから使います。1日30分までとします。
親：スマホ・パソコンを使う時は、場所や時を考えて決めた時間だけにします。時々は親子で使い方について話し合い、正しい使い方をしているか確認します。

今日的課題と本校の実態から、昨年度より町ＰＴＡで取り組んでいる「スマイル宣言」について、全校的・継続的な活動を通して再確認することができた。情報モラルの意識を高めることができた。

情報モラルについての講演を親子で聴いたこと、その後家庭でアンケートを実施したこと、それをもとにした話し合い（学級懇談会）を行ったこと、そして各家庭で話し合い、約束作りの在宅取組型に発展させたこと。このように連続した取組が行え、子ども達の生活にいかすことができ、とても効果的であった。